

# 謹賀新年



謹んで新年のお慶びを申し上げます

## 赤れんが

今年から

粗大ゴミ

有料化

2月9日(日)は  
防災訓練の日です

くわしくは裏面に  
掲載してあります

### 成人式おめでとう

ブラウンハイムより晴れて今年、成人式の日を迎えにられた方々のお名前と、コメントを紹介いたします。

- 宮地 功 (三〇一〇四)
- 野口 俊幸 (三〇一〇四)
- 大谷 真央 (三〇一〇四)
- 鈴木佐知子 (三〇一〇三)
- 佐々木洋一 (三〇一〇三)
- 白取あゆみ (三〇一〇四)
- 湊 亜希子 (三〇一〇五)
- 江口 友美 (三〇一〇五)
- 原 令子 (三〇一〇二)
- 三瀬 育子 (三〇一〇二)
- 阿部 祐卓 (三〇一〇二)
- 渡邊 茂一 (三〇一〇六)
- 渡辺 淳 (三〇一〇二)
- 森 公明 (三〇一〇三)
- 大橋 健介 (三〇一〇三)
- 稲村 益宏 (三〇一〇六)
- 海付 忍 (三〇一〇六)

敬称略

二十歳になり、二十年のうちの十八年間は、この並木で過ごし、今ではこれが私の故郷になりました。色々勉強していきたいと思

十二月の終わりに誕生日を迎えたばかりなので、「二十歳」といってもあまり実感がない。というのが正直なところだ。

誕生日を迎える前は「あと〇日ハタチ」大人になるって、どんなだろうと色々考え、ドキドキワクワクしていましたが、いざ当日になり、そして日付が変わっても、変わったのは年が十九才から二十才になっただけで、「ハタチは自分

で作りあげていくものなんだな」とその時強く感じました。優しく強い大人になれるように自分に磨きをかけていきたいと思います。

二十歳になったからといって今までの生活が大きく変わることはありません。責任をもって日々生活していきたいと思

野口 俊幸

高校生頃までは、二十歳という歳がすくなく「大人」といふ感じがした。今では、実際に二十歳になった自分では、描きだしたイメージとは違っていました。

「少年老い易く学成り難い」ということを痛感して、人ですが、社会的にはもう大人だと思

学生だった頃、親に「甘いから、その時は『うん』としか返さなかった。私、社会に出て、いろいろな人たちがいて、仕事も覚

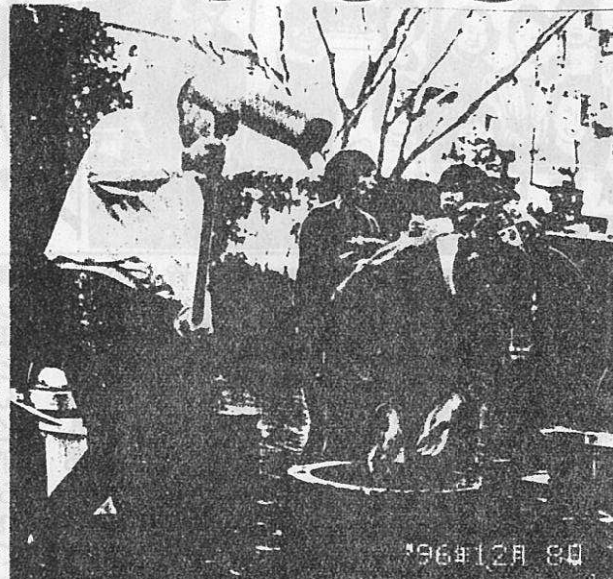
え、父の仕事のつらさ、母の一人暮らしのつらさ、少

さ、親としての大人としての責任、これが大人への第一歩ではないか。

年二十歳で大人だけれども、自分自身は何も変わらないので、あまり実感はない。これからマイペースで頑張りたい。

江口 友美

## 大会つきもち



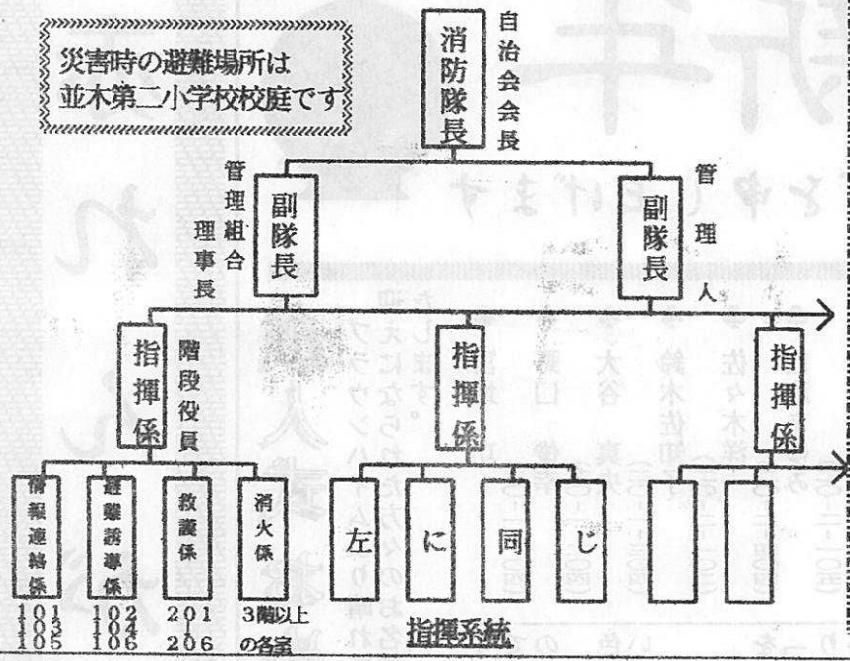
小春日和の十二月の第二日曜日、掃除も済んで落ち葉も片付き、すっかりきれいなった所で、餅つき大会が行われました。大人は昔の餅つきをなつしく思い出し、子供達は、つきたての餅をほろほろ、落ちて焼きたても焼いたり、和気あいあいの楽しい一日でした。

今こうして成人を迎えられることを、今までいろいろな面で助けてくださった周りの方々や母親に感謝しています。

ば、「A党はここがいけないなあ」とか「〇〇さんは好き勝手に言っていた事、たつたこと、自分が大人になったことは、自分が大人にさせました。」

### 非常時 自衛消防活動 (ブラウンハイム)

災害時の避難場所は  
並木第二小学校校庭です



**防火訓練のお知らせ**

日時 二月九日(日) 九時五十分より  
場所 並木第二小学校 ↓ 集会所

本年度は消防署の協力のもと  
火災時のけむり体験と初期消  
火の訓練を行います。  
掃除終了後、一度家にもどり  
合図と共に階段下に集まり、  
点呼して並木第二小学校まで  
誘導します。避難場所を確認  
し順次集会所に戻ります。  
一家で必ず一人以上の参加を  
お願いします。

### 敬老の集い

九月十五日(日)富岡東中  
校に於て、第十七回「敬老  
の集い」が催されました。  
ご招待された敬老の方が  
二百四十八名、支えて下さ  
った関係者及び来賓の方々  
が百六十余名と、合わせて  
四百余名が、体育館に集い  
ました。

式典の後、民謡、日舞、  
コーラスそしてアクロバツ  
トなどの大道芸と盛りだく  
さんの余興にしばしなごや  
かなひとときを過ごすこと  
が出来ました。

前日の雨がうそのように  
からりと晴れて気持ちの良  
い一日おじいちゃん、おば  
あちゃん、これからの健康  
やかに過ごしていただきた

### 『集いの会の皆様と 鎌倉秋の一日に参加して』

十月二十七日(日)  
前日の雨もあがり  
朝方少々冷えた感  
じであったが、新  
杉田駅に九時三十  
分集合して、北鎌  
倉から歩き始める  
頃には、散策には  
最高の天候に恵ま  
れ、参加者も十二  
名と行列を作って  
歩く程のことな  
く、鎌倉史跡資料  
館で、資料を見  
ながら自分の歩調  
にあわせて草花に  
時間をとる人、仏  
像に見入る人、時  
間にはばかれるこ  
ともなく自由に出  
歩き、円覚寺から東  
慶寺・浄智寺とめ  
ぐりました。

### 湯呑を作る

並木の街路樹も色づき  
始十一月八日(金)佐久間  
先生をお招きして、ブラ  
ウンハイム集会所で陶芸  
教室を開きました。

世界でたった一つしか  
ない湯呑みで、お茶を飲  
もうと、朝十時から午後  
三時まで皆さん真剣に取  
り組みました。

出来上がった茶碗で十  
二月七日お茶飲み会をし  
ました。(文化部)

（りんどう・ほととぎす  
紫式部の花々が今を盛り  
に咲いていました）  
昼食は「鉢の木」にて  
ります。副会長 間宮

(鎌倉にて)

秋の一日を楽しく過ごす  
とが出来ました。  
次回の開催を期待して  
お祈りいたします。



### 募金

赤い羽根  
歳末たすけあい  
三万五千九百八十円  
有り難うございました

### 管理人さん交代

13年間ブラウンハイムで管理人をして  
こられた伊勢さんが、昨年末をもって退職  
されました。長い間、骨身おしめず働いて  
頂き深く感謝いたします。  
いつまでもお元気で・・・  
新しい管理人さんは、松木さんです。  
あの阪神淡路大震災では、貴重な体験をな  
された由。慣れない点もあると思いますが  
皆さんご協力をお願いします。

ゴミを見直して！  
最近、横浜の住宅街や商  
店街が、ゴミの回収日以外  
は、ゴミを出さない事が徹  
底されてきているのでしょ  
う、街がとてきれいな  
りました。

当ブラウンハイムでは、  
コンテナが空いている  
ゴミを出せるか、奥の  
コンテナが空いているの  
に入口近くに蓋が空いて  
平気で山積みし、そのゴ  
ミをカラスやネコが引ッ  
りだして、あたり一面にち  
らかして、いつも近くにお住  
いの方が片付けて下さると  
いう状態です。

アルミ缶(つぶして)ス  
チール缶・ピンは、食品の  
ものだけを別けて指定の入  
れ物に洗って入れる。この  
事もほとんど守られてい  
せん。

これでは外部から来た人  
が、ブラウンハイムにどん  
な印象をもつでしょうか、  
皆さん考えて下さい。